

CASBEE®広島

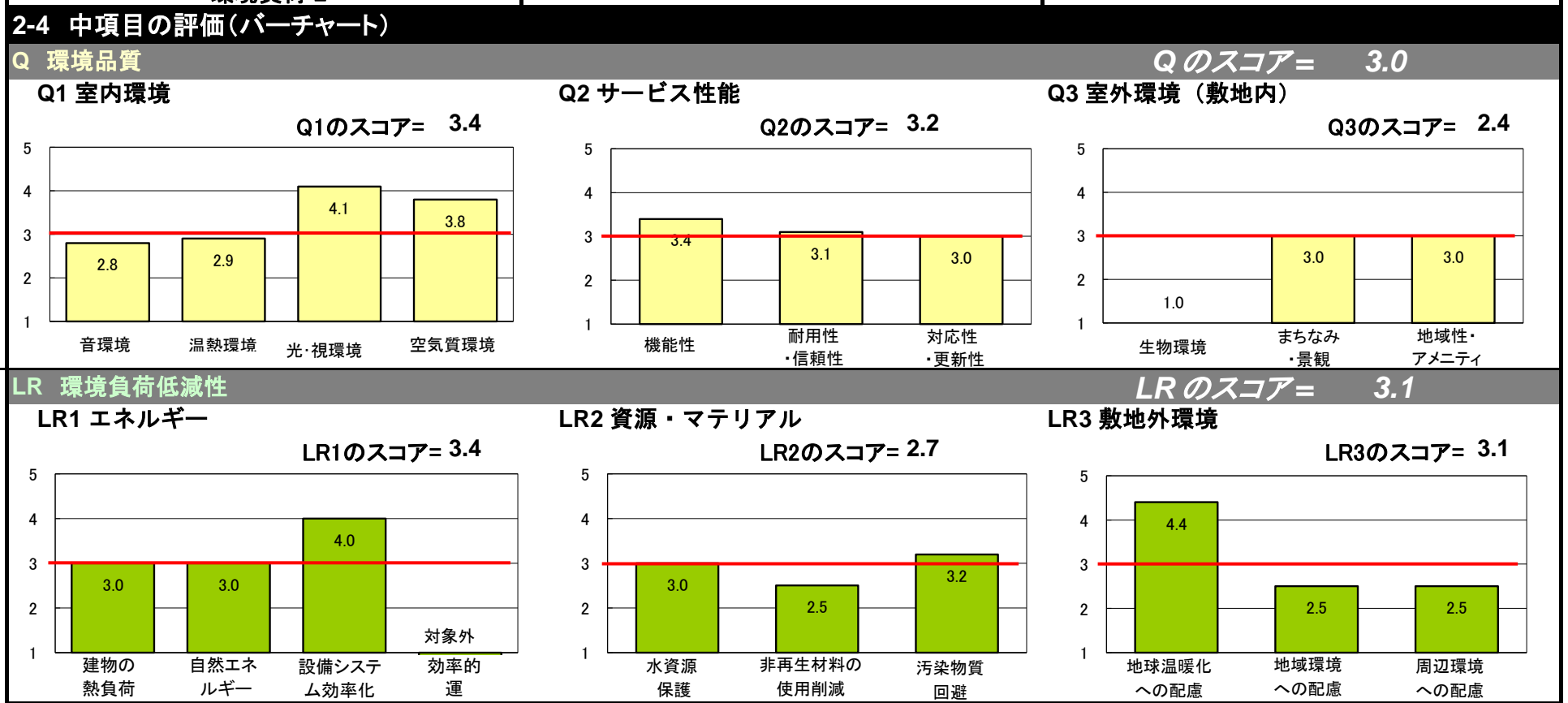
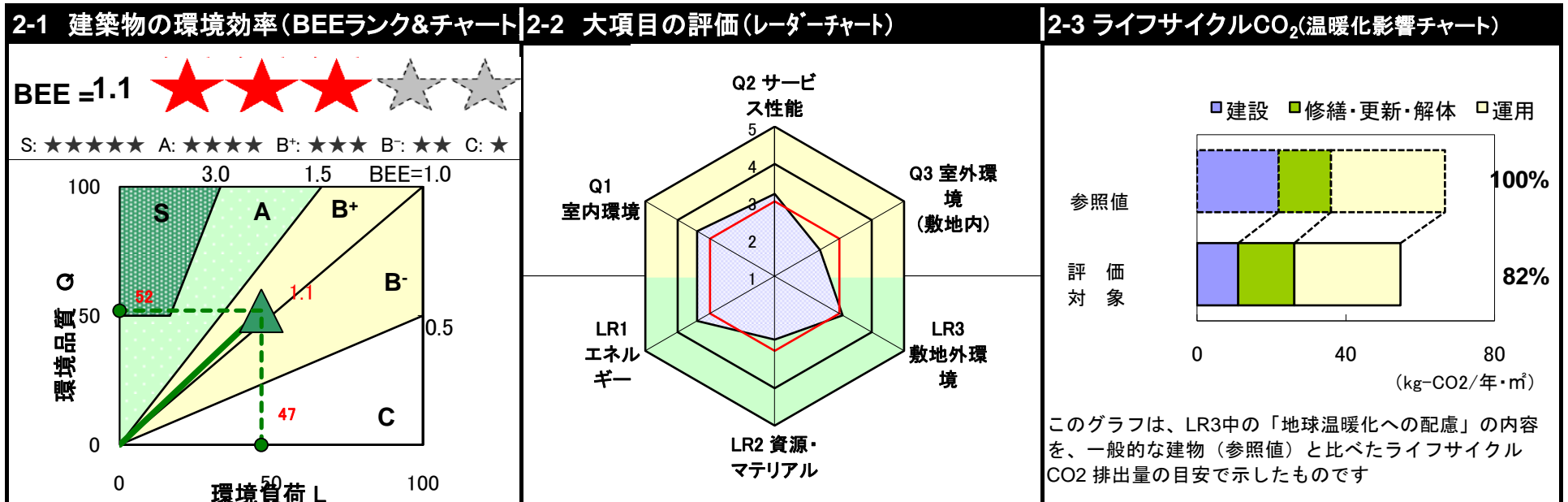
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

| 1-1 建物概要 | | | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|-------------|--------|--|
| 建物名称 | (仮称)緑井5丁目マンション | 階数 | 地上13F | 外観パース等 | |
| 建設地 | 広島市安佐南区緑井5丁目2019-6 | 構造 | RC造 | | |
| 用途地域 | 近隣商業 | 平均居住人員 | 158人 | | |
| 気候区分 | 地域区分IV | 年間使用時間 | 8,760時間/年 | | |
| 建物用途 | 集合住宅 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 | | |
| 竣工年 | 2014年3月 予定 | 評価の実施日 | 2012年11月12日 | | |
| 敷地面積 | 1,192 m ² | 作成者 | アトライフ設計 佐坂 | | |
| 建築面積 | 463 m ² | 確認日 | 2012年11月12日 | | |
| 延床面積 | 4,174 m ² | 確認者 | 同上 | | |



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

| 「地球温暖化対策」の推進 | 「ヒートアイランド対策」の推進 | 「長寿命化対策」の推進 |
|---|--|--|
| スコア = 3.2 | スコア = 1.9 | スコア = 3.0 |
| 設計の計画上特段に配慮した事項 // 省エネルギーに努める。/// 温暖化を抑制するように努める。 | 設計の計画上特段に配慮した事項 / 敷地内で駐車台数を確保し、接する二方向の道路に分散させて周囲への交通負荷を抑制した。 | 設計の計画上特段に配慮した事項 庇の無い外壁にはタイルを貼り、躯体への風雨の影響を抑える。また、階高をなるべく大きくとり、居室にゆとりを持たせた。/ |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される